

遠野市監査委員告示第8号
令和4年6月27日

地方自治法第199条第1項及び第4項の規定に基づく補助金等の監査を実施したので、同条第9項及び遠野市監査基準第23条の規定により、その結果を別紙のとおり公表します。

遠野市監査委員 多田博子
遠野市監査委員 奥友康悦

令和4年度補助金等監査結果報告書（令和3年度支出分）

1 監査の基準

本監査は、遠野市監査基準（令和2年遠野市監査委員告示第3号）に準拠して実施した。

2 監査の種類

地方自治法（昭和22年法律第67号）第199条第1項の規定による監査のうち、同条第4項の定期監査

3 監査の対象項目、対象課等

令和3年度に支出した補助金、負担金・交付金、貸付金等（以下「補助金等」という。）のうち、事前に提出のあった資料から次の12件を抽出し、書類及び各課等担当者と対面しての聞き取りによる監査を実施した。

No.	監査対象補助金等の名称（交付先等）及び交付金額	対象課等
1	令和3年度遠野市子育て世帯等臨時特別支援事業費補助金（住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金）	290,700,000円 福祉課
2	地域が家族いつまでも元気ネットワーク整備交付金事業費補助金	7,551,000円 健康長寿課
3	令和3年度遠野市子育て世帯等臨時特別支援事業費補助金（子育て世帯への臨時特別給付（一括給付金））	319,900,000円 市民課
4	遠野市のびのび子育て応援事業助成金	1,178,565円 子育て支援課
5	ホップ環境支援対策事業補助金	2,330,000円 産業企画課
6	遠野市農業次世代人材投資資金交付金（経営開始型）	17,445,477円 農林課
7	遠野市馬とのふれあい創出事業費補助金	1,100,000円 畜産園芸課
8	遠野市商い元気回復事業費補助金	10,326,500円 商工労働課
9	遠野市防火委員会補助金	719,000円 消防総務課
10	遠野市集団型浄化槽設置整備事業補助金	1,427,000円 上下水道課
11	コミュニティ活動事業費補助金	2,500,000円 市民協働課
12	遠野市ジュニアスポーツレベルアップ事業費補助金	1,125,000円 生涯学習スポーツ課

4 監査の主な着眼点

- (1) 監査の対象に係る補助金等の事務が適法で合理的かつ効率的に行われているか。
- (2) 監査の対象に係る補助金等の事務が法令に違反していないか、規則や要綱等に基づいて処理されているか、金員の使途は交付の趣旨に合致しているか。
- (3) 監査対象の補助金等が有効性の観点を踏まえているか。

5 監査の実施内容、手順等

- (1) 50万円以上の補助金等の事業239件（補助金133件、負担金及び交付金52件、貸付金等54件）の概要について担当課等から資料の提出を求め、そのうち12件を監査対象とした。
なお、監査実施率は5.0%である。
- (2) 事前に監査対象項目に係る要綱、契約書の写し、支出命令票等の写し、収支決算書、事業実績報告書等の提出を求め、その内容の照合確認をもって書類についての監査を行い、書類について疑義その他不明な事項は補足資料の提出等を求めるとともに事業全般にわたって関係職員から概要等の説明を聴取しながら監査を行った。

6 監査の場所及び日程

- (1) 書類監査
 - ア 実施場所 監査委員事務局事務室
 - イ 実施日 令和4年5月23日
- (2) 対面監査
 - ア 実施場所 本庁舎中会議室B・C
 - イ 実施日 令和4年5月25日、27日、30日

7 監査の結果

補助金等は必要と認められる事業・団体等に支出され、交付目的の有効性が認められた。

なお、担当課等及び補助事業者の事務処理の一部に錯誤や遺漏が散見されるとともに、現状と関係要綱等の規定内容が一致しない取扱いが一部に認められた。軽微なものについては、その改善等について口頭指導したところであるが、事務執行にあたっては、書類内容を精査し、適切な指導及び適正な事務処理に努められたい。

また、現状に照らし改正が必要と思われる条文等も散見された。補助金交付要綱等を定めることにより、補助対象者に対し、補助の目的、内容、交付要件、補助対象経費、その費目及び補助金額算定基準が明確化されるとともに、補助事業の適正化が図られるものである。更に、市民に対して補助金執行事務の透明性や公平性の確保に資することになる。

所管課においては、要綱等の定期的あるいは適時の見直しを望むものである。

○令和3年度遠野市子育て世帯等臨時特別支援事業費補助金（住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金）

〔指摘事項〕

特になし

〔意見・要望〕

新型コロナウイルス感染症の影響等を踏まえた、住民税非課税世帯等に対する国の臨時特別給付措置事業であり、迅速かつ正確な対応が求められる中、関係課や関係機関と連携を図りながら、給付事務が行われていた。

担当課の事務執行については、短期間に集中した申請を迅速かつ適切に処理したと認めた。

○地域が家族いつまでも元気ネットワーク整備交付金事業費補助金

〔指摘事項〕

特になし

〔意見・要望〕

高齢者等の福祉の向上を図るため、第8期遠野市介護保険事業計画に基づき、認知症対応型共同生活介護（グループホーム）の施設整備に対し、補助金を交付したものの。

県の補助事業を活用しており、整備に関しては県との協議の中で決定されたものと判断した。

なお、整備に要する経費算定に関しては、見積書に基づき当初から適切な申請内容となるよう事業者へ指導するとともに、県との協議や確認事項に関する記録の徹底をされたい。

○令和3年度遠野市子育て世帯等臨時特別支援事業費補助金（子育て世帯への臨時特別給付（一括給付金））

〔指摘事項〕

特別給付金支給実施に当たり、当市では先行給付から一括給付することになった。しかし、先行給付分についての要綱は制定されていたが、一括給付する際の要綱が改正されていなかった。

〔意見・要望〕

新型コロナウイルス感染症の影響等を踏まえた、子育て世帯に対する国の臨時特別給付（先行給付）措置事業であり、年内支給を実施したもの。また、5万円相当のクーポン給付分についても先行給付と併せ、現金での一括給付が可能となったことから、短期間に受給対象者あて支給金額変更の再通知をするなど、担当課の迅速な事務執行を認めた。

○遠野市のびのび子育て応援事業助成金

〔指摘事項〕

特になし

〔意見・要望〕

日中一時支援事業及び放課後等デイサービス事業に係る利用者負担額を助成すること

により保護者の経済的負担軽減に寄与していると認めた。また、利用する子どもの居場所づくりにより、落ち着いた環境で療育の支援が図られていると認めた。

他市にある施設利用も見られたが、当市でも希望するサービスが提供できる可能性もあることから、関係課と連携した支援の充実を望む。

○ホップ環境支援対策事業補助金

〔指摘事項〕

特になし

〔意見・要望〕

遠野ホップ農協を通じ、ホップ生産において使用されるトワイン（生分解性紐）の購入費用補助を生産者に行っているものであり、生産者の経済的負担と労力の軽減及び環境の保護が図られていると認めた。

当市の特産品であるホップ生産事業の有する課題は多いが、安定生産に向けた今後の積極的な動きに期待する。

○遠野市農業次世代人材投資資金交付金（経営開始型）

〔指摘事項〕

国の農業人材力強化支援事業実施要綱に基づく交付金であり、令和3年度の要綱改正において、附則に規定されるべき事項が規定されていないことから、早急に要綱を整理されたい。

〔意見・要望〕

次世代を担う農業者となることを目指す新規就農者に対し、就農の定着等を目的とし最長5年間資金を交付するものであり、今回は支給対象者13名のうち2名について監査を行った。新規就農者の「経営・技術」「営農資金」「農地」の各課題に対し、サポートチーム体制による適切な助言及び指導がなされていた。

交付金事業開始以来の離農者もあったが、早期に経営を安定させ地域に定着していけるよう、更なる支援内容の充実を期待する。

○遠野市馬とのふれあい創出事業費補助金

〔指摘事項〕

特になし

〔意見・要望〕

馬事振興への関心を高めるため、従来行っていた2つの補助事業に市内で開催する馬事振興イベントに要する経費補助を追加し、新たに要綱を制定したもの。

馬と触れ合える機会が増え、馬の魅力が発信されたことにより馬への関心が高まっていくものと思われる。

今後も従前からの事業継続に留まることなく、関係機関との連携による当市ならではの馬の里づくりに期待する。

○遠野市商い元気回復事業費補助金

〔指摘事項〕

特になし

[意見・要望]

国の新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し、経済対策として消費喚起に資する4事業の実施者に対し費用助成を行ったもの。

当該補助交付事務において、補助金額に影響はなかったが事業対象経費の算定に本事業対象外経費が含まれていた。担当課として適切な事務処理に努められたい。

また、期間が定められた事業ではあるがきちんと評価を行い、今後の事業において、その効果が十分得られるよう検討を重ねた上で実施されることを望む。

○遠野市防火委員会補助金

[指摘事項]

特になし

[意見・要望]

遠野市防火委員会を通し、防災思想の啓発及び火災予防の実践活動等を行う3団体に補助金が交付されていた。特に幼年消防クラブの防火パレードについては、地域住民への呼びかけの中で、幼少期からの防火に対する意識付けが図られていると認めた。

時代の変化とともに、当該団体の目的や役割も異なってきていると思われることから、貴重な人的パワーを最大限活用できるよう、各団体の在り方や事業について検討を進められたい。

○遠野市集団型浄化槽設置整備事業補助金

[指摘事項]

特になし

[意見・要望]

当市の水洗化率向上に向けた浄化槽設置事業は、集団型の設置促進を図りながら、毎年60基の設置計画を基本として実施されており、当該補助交付事務も適切に行われていた。

生活環境の改善、水質汚濁の防止など公衆衛生の向上のため、引き続き補助制度をPRし、更なる浄化槽設置の普及拡大を望む。

○コミュニティ活動事業費補助金

[指摘事項]

特になし

[意見・要望]

指定管理により各地区を主体とした地域づくりが行われている現状においては、従来の町を単位とした輪番を基本とする助成ではなく、各地区の現状に応じた対応が必要と思われる。

公平性を踏まえた上で、申請内容により優先順位を決定するなど事業運用の検討をされたい。

○遠野市ジュニアスポーツレベルアップ事業費補助金

〔指摘事項〕

特になし

〔意見・要望〕

ジュニアスポーツ団体の競技レベルの向上を図るための事業補助であり、当該年度は遠野市サッカー協会及び遠野市陸上競技協会に交付を行ったもの。その成果は目に見える形で現れてきているが、更に多くのジュニアスポーツ団体の競技レベルの向上を図られることを望む。

なお、担当課及び補助事業者の書類に錯誤が散見されたことから、適切な指導と適正な事務処理に努められたい。